

ID&Eホールディングス サステナビリティ関連イノベーション方針

ID&E ホールディングス・グループ（以下 ID&E グループ）は、イノベーション（革新的な価値創造）が持続可能な社会の実現に不可欠であると認識し、「サステナビリティ関連イノベーション方針」を定めます。

1. イノベーションによるサステナビリティ課題の解決

「持続可能な環境・社会の発展」と「経済成長」の両立には、サステナビリティ課題への対応を、コストではなく「利益や新たな価値を生み出す機会」として捉える発想の転換が求められます。ID&E グループは、この価値転換を実現するため、イノベーションを創出しやすい環境整備に積極的に取り組みます。

2. 多様な人財と共創による推進

サステナビリティに関するイノベーションを推進するためには、課題の本質を捉える洞察力と、既成概念に縛られない自由な発想が不可欠です。ID&E グループは、この考えのもと、多様な人財がグループ内外のリソースと連携し、共創による挑戦ができるよう、機会を提供します。

3. 社会課題の先取り

ID&E グループは、すべてのステークホルダーとの協業と共創を深め、「未来課題解決企業」として、複雑化・高度化する社会課題をいち早く捉えます。新たなアイデアと技術の創出を通じ、革新的なサービスや製品を提案・提供し続けます。

4. サステナビリティに関するイノベーションの重要領域

ID&E グループは、東京海上グループの企業価値向上に貢献するため、不確実性の高い現代社会において、様々なリスクに対する先進的なソリューションを創出します。そのために、以下の領域において重点的にイノベーションを推進します。

- 防災・減災から復旧（Build Back Better）まで、保険と技術サービスで災害に強い社会を支えるソリューション
- 炭素除去・吸収に資する革新的な技術サービスソリューション
- 脱炭素、ネイチャー・ポジティブ、循環型社会形成を同時に進める統合ソリューション
- グリーンインフラを活用し、地域の防災・減災機能を高めるための総合ソリューション
- 健康、自然、コミュニティの力を高めるまちづくり
- 分断や格差をなくし、誰もが使いやすい AI の開発

策定 2024. 5. 15

改訂 2026. 3. 19